



Weekly Report

超我の奉仕

2005～2006年度
国際ロータリーのテーマ
超我の奉仕

2005～2006年度
カール・ヴィルヘルム・ステンハマー

創立：1980年(昭和55年)1月10日
会長：守谷 巖樹
幹事：鈴木 幹雄
会報委員長：長坂 邦雄
例会日：毎週木曜日 PM12:30～
会場：ヒルトン名古屋
事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3
ヒルトン名古屋910号
TEL:052-211-3803
FAX:052-211-2623
MAIL:2760nagoya@mizuho-rc.jp
URL:http://www.mizuho-rc.jp/

▶ 第1272回例会

親睦月間

2006年5月11日(木) 曇 第40回

司会：(佐藤一郎会場委員)
体操：ストレッチング(堀 慎治会場委員)
斉唱：「君が代」「奉仕の理想」

▶ 会長挨拶

守谷巖樹会長

大型連休が終わりましたが、皆様いかがお過ごしでしたか。連休疲れの方、リフレッシュされた方、仕事に励んでおられた方、いろいろと思います。連休のあとは五月病の季節がやって来ます。今年大学入学や就職され、家を離れて生活されるお子様をお持ちの方は五月病の心配をされておられるのではないのでしょうか。私も、大学に入って遙か家を離れ寮に入った最初の年の五月、六月は、今振り返ってみますと軽い五月病になっていたと思います。寮生活をしていたお陰で、ファイヤーストームやウォーターストームでバカ騒ぎをして、いくらか気分転換していました。



当時は、五月病という言葉はまだなかったと思いますが、ただ田舎では子供の頃から、「木の芽の出る季節の変わり目は精神患者が多発する」と言われており、実際にその時期は屋外をさすらい歩く患者をよく見かけたものです。医学的にも五月病の代表である“うつ病”は、季節性傾向が強く、北半球ではその発症頻度は春と秋にピークがあるそうです。漢方では「天気」は天候を示すだけでなく「元気」「病気」「陰気」などと同様病気を引き起こす重要な因子と考えているそうです。気候の変化、変動がいかに大きく健康に影響を及ぼすかと言うことです。この事を十分認識して生活する必要があると思います。

ロータリーも年度の終わりが近づいてきました。気候の変化に負けることなく、奉仕活動の年度仕上げに努めて下さいますようお願い致します。

▶ 幹事報告

鈴木幹雄幹事

- ・本日例会終了後、第11回理事会を13時35分から4階「梅の間」にて行います。
- ・次週5月18日(水)は次年度予定者会議が13時35分から4階「桜花の間」にて開催されます。
- ・会員名簿の原稿案原本がメールボックスに入れてあります。5月25日(木)までに事務局へご提出下さい。
- ・5月14日、福岡西でのウェルカムパーティーは上着を着用とご連絡致しましたが、ネクタイは必要ございません。



▶ 出席報告

亀井直人出席副委員長

会員75名 出席55名 (出席計算人数56名)

出席率78.57%

4月23日は補填により 90.91%
4月20日は補填により 100%
4月13日は補填により 98.18%

▶ 臨時例会変更のお知らせ

名古屋北		6/2(金)		
名古屋東南		5/31(水)		
名古屋和合	5/24(水)		6/7(水)	
名古屋名北	5/24(水)※			
名古屋千種				6/13(火)※
名古屋名南		5/30(火)◇		
名古屋西南	5/25(木)			
名古屋錦				6/13(火)
あま				6/12(月)
西春日井	5/23(火)		6/6(火)	6/13(火)
尾張中央	5/24(水)			
豊山一城北	5/23(火)	5/30(火)		
名古屋葵		6/1(木)※		

(注) ※は休会・その他理由につきビジター受付はありません。
◇はサイン受付時間が17:30～18:30となります。

▶ ニコボックス

渡辺喜代彦ニコボックス委員長

- ・5月5日は結婚記念日、5月15日は私のバースデーです。
佐藤 一郎君
- ・高村様、この度の受勲、誠にありがとうございます。5月は家内の誕生日と結婚記念日です。
岩本 成郎君
- ・家内の誕生日に花をありがとうございました。
館 健吾君
- ・4月は家内の誕生日でした。きれいなお花をありがとうございました。
伊藤 豪君
- ・結婚して60年になります。二人とも元気で頑張っています。
布目 徳君
- ・5月4日は結婚記念日でした。
昨日のゴルフ会、高須さんぶっちぎりの優勝おめでとうございます。100たたきの会、ご卒業でしょうか?
稲葉 徹君
- ・結婚記念日です。
堀 慎治君
- ・4月30日、心不全にて母親が亡くなりました。連休中でもあり、身内のみで葬儀を行いました。電報ありがとうございました。
八木沢幹夫君
- ・高村さん、叙勲おめでとうございます。昨日のゴルフ部会は雨にも降られず楽しく終了しました。馬場ちゃんガンバ!
内田 久利君
- ・今日は卓話をやります。よろしく。
馬場 将嘉君
- ・友人の梅村先生が入会されます。私同様、宜しくお願い致します。
松波 恒彦君
- ・風邪にご注意下さい。
守谷 巖樹君
- ・昨今、小串さんに大変お世話になりました。有難う存じます。今後とも宜しく願い申し上げます。
橋本 章君
- ・昨日のゴルフ会、10位入賞しました。参加人数10名で何のことはないホテルで、トホホの1日でした。
岡村 達人君

・アメリカ在住の友人が、宗宮さんに大変お世話になりました。感謝!! **遠山 堯郎君**
 ・高村さん、叙勲おめでとうございます。 **宗宮 信賢君**
 ・ゴールデンウィークに妻とお伊勢参りをし、おみくじをひいたら「大吉」でした。とてもハッピーな気分になりました。 **入山 治樹君**
 ・先日の家族旅行の時、名古屋へ帰ってから、手元用のメガネがないのに気がつきました。半ば諦めていましたが、都をどりの歌舞練場にあるとの事で、早速送ってもらいました。ちなみに、メガネの販売元は宇佐美さんです。 **岡本 忠史君**

5月誕生日おめでとう

高村 博三君 長瀬憲八郎君 春日 良平君
 加納 裕君 佐藤 一郎君 堀 慎治君

委員会・同好会報告

R情報委員会:大島浩嗣委員長

本日皆様のメールボックスにロータリーの友が入っているかと思えます。5月は親睦月間でございます。ロータリーの友5月号には昨年の10月、地区大会で記念講演をされました、トヨタ自動車の渡辺社長の講演の内容について詳しく書かれておりますので、ご一読を頂けたらと思います。

新世代委員会:平野好道委員長

5月20日(土)午後1時30分から名古屋市公会堂の会議室でシンポジウムを行います。瑞穂・大須・栄RCの合同で行います。基調講演は小串さんのご紹介で、熱田神宮権宮司の宮田さん、そして南RCのメンバーの方をお願いしております。またパネルディスカッションは、パネリストとして当クラブから交換学生として派遣をした方もご参加頂きます。会社の従業員の方、またはご家族をお誘い合わせの上ご出席下さいませよう宜しくお願いします。

プログラム委員会:平野哲太郎委員長

昨年11月に卓話をして頂いた児玉たまみさんが、6月15日(木)に有馬徹ノーチェ・クバーナというラテンバンドと共に、ディナーショーを催すそうです。ご興味のある方は私までお申し出下さい。

R財団委員会:岩崎道夫委員長

皆様のメールボックスにGSEのパムフレットが入っております。派遣資格が書いてありますので、ロータリアンの親族以外の方で条件に当てはまる方、ぜひ応募頂きますよう宜しくお願い致します。

新入会員入会式

松波恒彦君から推薦された梅村昌孝君は、職業分類委員会により「歯科医」に分類されました。大島浩嗣R情報委員長と、稲葉徹会員選考委員長との面談を経て、理事会の承認を得ました。その後、会員のご賛同も得られたため、本日当クラブに入会されることになりました。



梅村昌孝君紹介:松波恒彦君

職業は医療法人光風会の理事長で歯科医です。昭和35年10月18日生まれで45才です。事業所は中区にございます。ご自宅は千種区にあります。愛知学院大学の歯学部を卒業され、現在大学の非常勤講師もなさっています。ご家族は奥様との2人家族です。現在はセントレア空港の診療所で診療されております。

バッジ・名札授与:守谷盛樹会長

所属委員会・カウンセラー発表:鈴木幹雄幹事

所属委員会は会場委員会です。カウンセラーを松波恒彦君にお願いします。

梅村昌孝君あいさつ

皆様のご指導を仰ぎまして、一生懸命勉強してまいりたいと思います。宜しくお願い致します。



卓話

馬場將嘉君

「ねじのいろいろ」

私の職業は鋸螺販売を生業としております。ねじについては、あまり知名度が高くありませんが、実際には皆さんの身近に数多く存在しております。物と物を組み立てる時にはほとんどと言っていい位、ねじ製品が使われております。私どもの会社では在庫を1万5,000アイテムほど常備しております。もっと大きな会社になりますと、約30万アイテムぐらいを常備しております。製造会社のほとんどが専門になっており、ボルトを作る会社はボルトだけ、ナットを作る会社はナットだけ作っています。このように小さな会社の専門になっており、大企業が存在しないために知名度が低いのではないかと考えております。



人類が一番最初にねじを知ったのは、文献によりますと浜辺で見つけた巻き貝を、アシの木に回転させながら入れたり出したりしたのが始まりだそうです。ねじの形態をした最初のものは、アルキメデスの揚水ポンプであると言われています。また、レオナルド・ダ・ヴィンチが描き残したスケッチの中に、ねじやタップのことが書かれていました。次に日本に初めてねじが伝わったのは、フランシスコ・ザビエルが1549年に来日した際、大内嘉隆の元でキリスト教を布教するために機械時計を送り、その中にねじが入っていたのが最初だと言われています。あるいはもう一つ説がありまして、種子島に鉄砲が渡ってきましたが、その中にねじが使われていたという風に書かれております。

ねじの製造は、丸棒から削りだして作っておりましたが、なるべく削りカスを出不ないように、いまでは冷間圧造で作られています。冷間圧造というのは、常温で金属を叩いてねじの形状を作っていくことです。ワッシャーといえますのは、ボルトとスプリングワッシャーの間にある丸い座金のことです。通常は金属板から型を抜いており、抜いたあとの部分が端材となります。鉄鋼材料はここ3~4年で急激に高騰し、ワッシャーの値段も2倍に上がりました。その為になるべく端材が出ないような状態で作ろうというメーカーが増えてきました。トヨタ自動車など大きい企業が製品を型抜きしますと、本当にいい材料が端材として出てきます。それをワッシャーに抜いております。台湾などは逆に日本の材料を買って、ワッシャーを抜いて日本へ輸出しています。私も15年ぐらい前に輸入品が安いと言うことで台湾に製品を探しに行った時、反対に材料の安い物を分けてくれないかと言われたぐらいです。

現在、単価的に輸入商品と比べてもかえって日本の方が安い物もあります。それはなぜかと申しますと、機械が自動的にねじを製造し、人件費があまりかからないためです。最新鋭の機械ですと、1分間に120個出来上がります。台湾などでも同じ機械で製造しておりますが、調整が非常に難しい為、1分間に120個作ることが出来ません。ボルトの強さは材料を変えることによって変わってきます。錆びて困るような所にはステンレス製の物を用いたり、同じ鉄でも耐食性が高くなるようにメッキを使用します。海外の製品をご使用になる際に注意して頂きたいことは、材料が良質の物でなかったり、熱処理などが施されていないなどの問題点があることです。ねじなどは重要な箇所に使われることが多くありますので、なにか問題が起こりますと大変なことになります。ご購入の際は私にご相談頂ければと思います。

今週卓話

5月18日(木)

会員卓話:野崎洋二君

テーマ:「美術品の、ほんもの・にせもの」

次週予定

5月25日(木)

休 会:(R規定に基づき)

次々週卓話

6月1日(木)

会員卓話:梅村昌孝君

テーマ:「新入会員イニシエーションスピーチ」